

総合交通メールマガジン

第104号

平成29年 8月 25日発行

発行元：国土交通省 総合政策局

総務課（総合交通体系グループ）



目次

Topics

- ◆ユネスコ食文化創造都市・鶴岡におけるインバウンド観光の推進と交通施策
（山形県 鶴岡市 企画部 地域振興課）

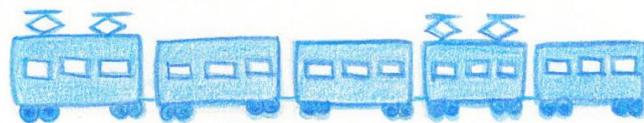
総合交通体系グループだより

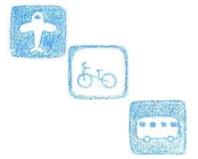
- ◆【開催予告】「専門課程 総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修」の開催
（国土交通省 総合政策局 総務課）
- ◆地域のモビリティ確保の知恵袋2016
～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します
（国土交通省 総合政策局 総務課）
- ◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H29.7～8）
（国土交通省 総合政策局 総務課）

総合交通メールマガジンとは

Infomation

- ◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！
- ◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！





Topics

◆ユネスコ食文化創造都市・鶴岡におけるインバウンド観光の推進と交通施策

(山形県 鶴岡市 企画部 地域振興課)

山形県鶴岡市は、日本有数の米どころでもある庄内平野の南部に位置する人口約13万人の都市で、山岳、平野、海岸部と多様な自然環境を有しています。

2014年に日本初の「ユネスコ食文化創造都市」に認定された鶴岡市は、教育機関や料理学校等と連携して食文化による世界交流のまちづくりを進めています。2015年には、インバウンド観光推進の一環として「インバウンド・アクションプラン」を策定し、ミラノ国際博覧会やパリでプロモーションするなど欧米を中心としたPR活動を展開しています。

2016年には、農林水産省が推進する「食と農の景勝地」に認定され、日本の歴史文化に関心の高い欧米人をメインターゲットとし、羽黒山伏が伝える精進料理と、海・山・農村の多様な食と食文化の体験を提供することで、農山漁村にインバウンド需要を取り込む観光地域づくりを進めています。2016年度の観光入込数は約660万人に達し、5年間で約25%増となり、外国人延べ宿泊者数は5年間で134%増の6,530人を記録しました。

交通分野においては、旅行者の地域内周遊の利便性を向上させるために、市内の観光資源にアクセスする「観光しゃとるバス」や「観光ぐるっとバス」、「予約制観光ハイヤー」などの観光二次交通を運行しています。また、インバウンド観光の拡大を見据え、外国人旅行者が多く訪れる京都・大阪や国際線が就航する仙台空港との直行バスを新設しました。さらに、交通拠点として市中心部のバスターミナルを再整備し、地域のゲートウェイ機能の確保、地域内交通との乗継環境を改善しました。

このような鶴岡市における地域資源（食文化・観光資源）の特性を踏まえたインバウンド戦略と旅行者の利便性を考慮した交通面の受入環境の整備は、訪日外国人旅行者の地方誘客を考えていく上で、大きな参考になると考えられます。

《記事はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1708tsuruoka.pdf>

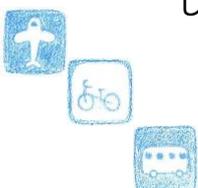


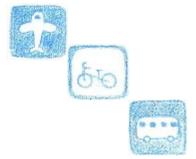
総合交通体系グループだより

◆【開催予告】「専門課程 総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修」の開催

(国土交通省 総合政策局 総務課)

「専門課程 総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修」について、以下の要領で開催しますので、お知らせします（昨年度21名参加）。当該研修は、生活に必要な交通、地域





における人の円滑な移動の確保（地域モビリティ）に関する計画の企画立案能力の向上および交通関係者との連携調整・施策推進などのマネジメント能力の向上を図ることを目的としております。

研修期間：平成29年10月23日（月）～10月26日（木）（4日間）

対象者：国土交通省、地方公共団体等の職員で、交通関連業務に直接従事する者、地域の円滑な移動の確保（地域モビリティ）をマネジメントする業務に従事する者等、地域交通に関係する業務を担当する者

定員：25名（国土交通省：10、地方公共団体：10、団体：5）

研修場所：国土交通省 国土交通大学校（小平本校）

（〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1）

カリキュラム：講義（交通に係る最近の話題、有識者等による取り組み事例等の紹介等）
課題研究（課題を設定した上で、研修員相互の知見を活かしつつ、討議）

カリキュラム等の詳細については、次号でお伝えしますので、是非ご参加下さい。

◆地域のモビリティ確保の知恵袋 2016

～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します

（国土交通省 総合政策局 総務課）

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系）では、『地域のモビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化～』を発売しており、対流促進により発生する来訪者等の交通需要を取り込むことで、地域の公共交通の活性化を図る方策を提案しています。本知恵袋の内容等について、出前講座や職員向け研修などで詳しく説明してもらいたいなど、ご要望頂ければ、必要に応じて対応しますので、お気軽に問い合わせください。

《出前講座についてはこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1706demaie.pdf>

《「地域モビリティ確保の知恵袋 2016 ～対流促進による地域交通の活性化」はこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/sogoseisaku_soukou_tk_000039.html

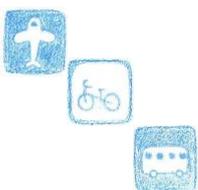
◆自治体の総合的な交通計画の公表情報（H29.7～8）

（国土交通省 総合政策局 総務課）

平成29年7月20日～8月18日の間に、ウェブサイトにおいて公表された自治体の総合的な交通に係る計画です。自地域における計画策定等の参考にして頂ければ幸いです。

《参考情報はこちら↓》

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/soukou-magazine/1708sougoukoutsu.pdf>





総合交通メールマガジンとは

総合交通メールマガジンは、交通基盤整備や地域交通に関する最新の取り組みを幅広く紹介することを目的として、月一回を目処に発行しているメールマガジンであり、主な購読者は都道府県、市町村等の交通施策担当者です。

当メールマガジンで紹介させていただく記事は、執筆者が任意の協力のもとで作成したものであり、成果を広く共有する観点から、二次的利用も可能な形式で掲載しております。

《総合交通メールマガジンのバックナンバーはこちら↓》

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

また、当メールマガジン以外でも、公共交通政策全般について、国民の皆様幅広く関心を持って頂くためのメールマガジンを配信しております。ご興味のある方は、以下のアドレスから配信のご登録をお願いします。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000039.html



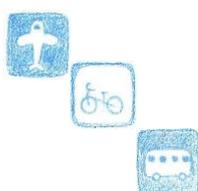
Information

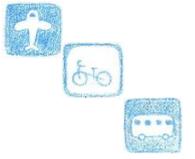
◆総合交通メールマガジンへのご意見をお寄せ下さい！

本メールマガジンでは、読者の皆様からのご意見・ご要望を踏まえ、内容の充実を図りたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、ご意見等頂けると幸いです。下記フォームに入力し、デスクトップ等に保存した上で、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までお送りください。ご協力のほどよろしくお願い致します。なお、パソコンの環境等により不具合が生じた場合は、hqt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp までご連絡頂けますと幸いです。

Q. 今回のメールマガジンで配信した記事は関心のある内容でしたか？

記事		非常に 関心 ある内容	関心 のある 内容	あまり 関心 のない 内容
Topics	ユネスコ食文化創造都市・鶴岡におけるインバウンド観光の推進と交通施策			
総合交通体系 グループだより	【開催予告】「専門課程 総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修」の開催			
	地域のモビリティ確保の知恵袋2016 ～対流促進による地域交通の活性化～ いつでもご質問に対応します			
	自治体の総合的な交通計画の公表情報(H29.7～8)			





Q. 今後のメールマガジンでどのような情報を配信してほしいですか？

メールマガジンの受付窓口が変更になった行政機関等の方については、送信先の変更を申請下さい。なお、他部署でも楽しんで頂けるよう努めて参りますので、引き続きのご購読も歓迎しております。変更内容については、下記連絡先までお願いします。

E-mail : hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

◆地域の取り組み 及び イベント案内 募集！！

当課では、情報提供頂いた取組をメールマガジンで紹介することで、各地域にノウハウ等の情報共有・情報交換ができればと考えており、総合的な交通施策の取組について情報提供頂ける自治体等を募集しています。自薦・他薦は問いませんので、お気軽にご連絡下さい。また、イベント案内や、勉強会、講演会、セミナーなどをご紹介頂ければ、当メールマガジンにてご案内させていただきます。主催者の方でも、耳より情報でも結構です。(情報提供はこちらまで hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp)

【情報提供頂く内容】

- ・ 低炭素社会の実現に向けモビリティのあり方を見直す取組（交通の再編等）
- ・ 交通の改善により地域活性化を図る取組 など

※バックナンバー一覧：

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/seisakutokatsu_soukou_tk_000005.html

【問い合わせ先】

国土交通省 総合政策局 総務課（総合交通体系グループ） 樋口

TEL：03-5253-8111（内線53-113）

FAX：03-5253-1675

E-mail：hgt-soukou-mm@ml.mlit.go.jp

URL：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/soukou/index.html>

※ 総合交通メールマガジンのメールアドレスが変わりました。

